

平成16年度 年報

事業報告

展覧会事業

・常設展

第1期 2004年3月31日(水)～6月20日(日)

展示室1 素材と表現—紙・ガラス・金属—

展示室2 明治・大正の洋画

展示室3 没後50年特集展示 佐藤哲三展

第2期 2004年6月22日(火)～9月26日(日)

前期:6月22日(火)～8月8日(日)

後期:8月10日(火)～9月26日(日)

展示室1 土田麦僊を中心に／小特集 三輪晁勢

展示室2 特集 前田常作

展示室3 前期 15から16世紀★転換期の版画～デューラーを中心に

後期 手ざわりと折り

第3期 2004年9月30日(木)～12月23日(木)

前期:9月30日(木)～11月7日(日)

後期:11月12日(火)～12月23日(木)

展示室1 昭和戦前期の日本画

展示室2 特集 阿部展也

展示室3 前期 広重 日本の木版画

後期 カラー・リトグラフの世界

第4期 2005年1月4日(火)～3月27日(日)

前期:1月4日(火)～2月13日(日)

後期:2月15日(火)～3月27日(日)

展示室1 女性の姿

展示室2 視線の行方

展示室3 前期:岡田紅陽 富士を写す
後期:ナチス・ドイツと表現主義

・企画展 (詳細はトップページの「今までの展覧会」を御覧下さい。)

近代日本画の巨匠 黒田清輝展
2004年4月24日(土)～6月6日(日)

ルーヴル美術館展 中世フランスの秘宝
2004年7月10日(土)～9月12日(日)

落谷虹児展 少女達の夢と憧れ **中越地震のため、会期中中止**
2004年10月9日(土)～10月23日(日)、11月7日(日)

県民の美の財産Ⅱ 日本美術の歩み～近代から現代へ～
2005年1月25日(火)～3月21日(月)

・共催展

第59回新潟県美術展覧会長岡展(新潟県立近代美術館)
2004年6月12日(土)～20日(日)

第35回新潟県ジュニア美術展覧会
長岡展 平成17年1月6日(木)～1月18日(火)

普及事業

・新潟県立近代美術館巡回ミュージアム

当館の収集活動の成果を披露するとともに、広く県民に美術鑑賞の機会を提供し、文化振興をはかるために所蔵作品より約30点の作品を選定し実施した。なお三和村会場については、中越大震災の余震が続いていたため、開催地と協議の上、安全面を考慮して開催中止とした。

- ・山北町民会館 9月3日(金)～9月12日(日)
- ・津南町 農と縄文の体験実習館 なじよもん 9月17日(金)～9月26日(日)
- ・三和村福祉センター 11月5日(金)～11月14日(日)※中越大震災により開催中止

・いきいき中越っ子展 新潟県中越大震災 被災学校児童・生徒美術展

平成 16 年 10 月 23 日の新潟県中越大震災により、中越地区の子供たちのための作品が中止された。そこで当館では、被災地域の子供たちを勇気づけ、さらには子どもたちの元気な姿を多くの方々に見ていただくこと。「新潟県中越大震災被災学校児童・生徒美術展いきいき中越っ子展」を開催することとした。

第 1 会期 2005 年 2 月 9 日(水)～2 月 13 日(日) 〈出品地区〉三条市・見附市・南蒲原郡・三島郡・刈羽郡・山古志村

第 2 会期 2005 年 2 月 16 日(水)～2 月 20 日(日) 〈出品地区〉魚沼市・南魚沼市・十日町市・中魚沼市郡・湯沢町・塩沢町

第 3 会期 2005 年 2 月 23 日(水)～2 月 27 日(日) 〈出品地区〉長岡市・小千谷市・柏崎市・栃尾市

講演会等のイベント

<講演会等>

4 月 24 日(土) 午後 2 時～

黒田清輝展講演会

講師 田中淳氏(東京文化財研究所 黒田記念近代現代美術研究室長)

演題 黒田清輝研究の現在

7 月 10 日(土) 午後 10 時～

ルーヴル美術館展講演会

講師 アンリ・ロワレット氏(ルーヴル美術館館長)

演題 「ルーヴルの歴史と未来」

会場 リリックホール

8 月 16 日(土) 午後 2 時～

ルーヴル美術館展講演会

講師 馬杉宗夫氏(武蔵野美術大学教授)

演題 「フランス中世美術の魅力」

9 月 12 日(日) 午後 2 時～

ルーヴル美術館展講演会

講師 ダニエル・ガボリ＝ショパン氏(ルーヴル美術館学芸員)

演題 「中世フランスの美術工芸」

<ワークショップ>

5月8日(土)・9日(日) 午前10時～3時

びじゅつ☆体験隊「みんなでつくろう」

内 容 紙・布など様々な材料を用意し、自由に工作を楽しむ。

6月13日(日) 午前10時～11時30分

発見！びじゅつかん「め・い・ろ・な美術館」

内 容 普段見ることのできない美術館の裏側をめぐる。

7月18日(日) 午前10時～11時30分

発見！びじゅつかん「展示の秘密<彫刻>」

内 容 彫刻作品の展示方法について紹介し、体験してもらう。

8月8日(日)・15日(日) 午前10時～午前12時

びじゅつ☆体験隊「ときめき！ファッション」

内 容 廃材となった布を使い、自由に服や帽子などを作る。

8月10日(火)～8月13日(金) 午後1時～午後5時(最終日は午前9時～午後5時)

ルーヴル美術館長公認 彫刻教室「レリーフを作る」

共催 グラン・ルーヴル・オ・ジャポン

講師 松田光司氏(彫刻家)

内 容 展覧会出品作品の鑑賞を通してレリーフに親しむとともに各自用意した人物や動物の写真をもとにレリーフを制作する。

10月10日(日) 午前10時～午前11時

発見！びじゅつかん「絵の中から見つけよう！」

内 容 落谷虹児の作品についての設問を通して、様々な角度から作品をひもとく

<ミュージアムコンサート>

8月15日(日) 午後1時～1時30分／3時～3時30分

ルーヴル美術館展コンサート アカペラの響き～ゴシックからルネサンスへ

演奏 リドしおん(飯塚恵子、広川圭以子、飯塚真司、広川裕)

8月21日(日) 午後2時～3時30分シャンソン・コンサート

ルーヴル美術館展コンサート 若林圭子

若林圭子(唄) 永縄真百合(ピアノ)

8月29日(日) 正午～／午後2時～

りゅーとぴあオルガン音楽隊 ルーヴル美術館展開催記念ミュージアム・コンサート

演奏 和田純子、風間佐智、寺田尚弘

<映画鑑賞会>

第1回 7月10日(土)

ルーヴル美術館展映画鑑賞会『パリ・ルーヴル美術館の秘密』

第2回 9月4日(土)

アート・ドキュメンタリー『イヴ・サンローラン』 ※ビデオ上映

第3回 10月9日(土)

『幕末太陽傳』

第4回 11月20日(土)

アート・ドキュメンタリー『バルテュス』 ※ビデオ上映

第5回 1月8日(土)

名作！！『自転車泥棒』

第6回 2月12日(土)

巨匠の名画 今村昌平監督『にっぽん昆虫記』

<美術鑑賞講座>

第1回 5月1日(土)午後2時～

「黒田清輝と白馬会」

講師 小見秀男(学芸課長)

第2回 5月15日(土)午後2時～

「黒田清輝の女性像をめぐって」

講師 澤田佳三(主任学芸員)

第3回 6月5日(土)午後2時～

「佐藤哲三～画家と時代」

講師 小見秀男(学芸課長)

第4回 6月12日(土)午後2時～

「ルネサンスへの道～もう一つの世紀末—『ルーヴル美術館～中世フランスの秘宝』に向けて」

講師 佐々木奈美子(主任学芸員)

第5回 8月7日(土)午後2時～

「祈りの美～中世フランス美術入門」

講師 平石昌子(主任学芸員)

第6回 10月23日(土)午後2時～

「落谷虹児～作品とその人生」

講師 小西珠緒(美術学芸員)

第7回 11月21日(土)午後2時～

「大正—昭和の童画家たち」

講師 宮下東子(主任学芸員)

第8回 11月27日(土)午後2時～

「明治の書～日下部鳴鶴をめぐって」

講師 松矢国憲(主任学芸員)

第9回 12月4日(土)午後2時～

「日本画と戦争」

講師 長嶋圭哉(美術学芸員)

第10回 2005年2月5日(土)午後2時～

「新潟の写真家たち～岡田紅陽 渡辺義雄 蕪木研爾 牛腸茂雄」

講師 宮崎俊英(学芸課長代理)

第11回 2005年2月19日(土) 午後2時～

「油画はどんな表現を可能にしたのか ～由一後の主題と技法」

講師 中嶋 均(学芸課長代理)

<企画展「県民の美の財産Ⅱ」連続講座>

第1回 2005年2月26日(土) 午後2時～

「問いつづける日本画家たち」

講師 丸山実(当館主任学芸員)

第2回 2005年3月5日(土) 午後2時～

「フジタ、佐伯とエコール・ド・パリ」

講師 平石昌子(当館主任学芸員)

第3回 2005年3月12日(土) 午後2時～

「白樺派をめぐる」

講師 小見秀男(当館学芸課長)

<作家による美術鑑賞講座>

10月2日(土) 午後2時～

「絵画の遠近」

講師 鈴木 力氏(画家・一陽会委員)

10月23日の地震の影響で、30日に予定していた 山本真也(画家・一陽会委員)の講座は中止、次年度開催となった。

<館長による美術史連続講座> 講師 水野 敬三郎(館長)

第1回 9月11日(土)午後2時～

「運慶の彫刻」

第2回 10月16日(土)午後2時～

「願成就院の諸像—運慶と東国」

第3回 12月19日(土)午後2時～

「東大寺南大門二王と興福寺北円堂諸像—運慶と工房制作—」

<刊行物>

平成 16年度展覧会案内リーフレット

仕様:A4 版四つ折り

発行部数:60,000 部

各展覧会図録

◇黒田清輝展 図録補遺

仕様:A4 版変形 本文 8 頁

発行部数:1,200 部

◇ルーヴル美術館展 図録

仕様:A4版変形 本文 188頁

発行部数:3,500 部

◇蒔谷虹児展 図録

仕様:B5版変形 本文 214頁

発行部数:1,500 部

巡回ミュージアム 鑑賞の手引き

—すぐそこで、アートに会える。—

仕様:B6 版 16 頁

発行部数:4,000 部

新潟県立近代美術館便り「雪椿通信」

◇第 22 号

仕様:A4 版 6 頁

発行部数:4,000 部

発行日:平成 16 年 4 月 1 日

◇第 23 号

仕様:A4 版 6 頁

発行部数:6,000 部

発行日:平成 16 年 9 月 1 日

企画展鑑賞資料

◇宮田宏平展 鑑賞資料

発行部数:5,000 部
仕様:A4 版 二つ折り

年報

◇新潟県立近代美術館 年報 平成 15 年度
発行部数:500 部
仕様:A4 版 本文 124 頁

<作品解説会等>

黒田清輝展

4月25日(日) 解説会 澤田佳三(主任学芸員)
5月 2日(日) 解説会 長嶋圭哉(美術学芸員)
5月16日(日) 解説会 長嶋圭哉(美術学芸員)
5月23日(日) 解説会 松矢国憲(主任学芸員)
5月30日(日) 解説会 澤田佳三(主任学芸員)
6月 6日(日) 解説会 澤田佳三(主任学芸員)

ルーヴル美術館展

特別鑑賞会「マンデー・レクチャー」

7月 12日(月)「中世美術・用途と主題」 佐々木奈美子(主任学芸員)
7月 26日(月)「<中世の秋>の彫刻」 佐々木奈美子(主任学芸員)
8月30日(月)「ロマネスクとゴシック・神秘の空間」 平石昌子(主任学芸員)

落谷虹児展

※予定していた解説会は、中越大震災により中止

<ハイビジョンシステム>

当館では、所蔵品展示の他に所蔵作品を通して美術についての理解を深めるため、ハイビジョンシステムを導入し、無料で利用できるサービスを行っている。このシステムは、ハイビジョンとして記録された映像番組を端末装置により自由に選択し、110 インチ大型ハイビジョン画面と90 インチハイビジョン画面のそれぞれで映写し鑑賞することができるものである。

データベースシステムは、高品位映像と文字情報による収蔵作品の検索システムであり、作品

画像と検索データは 18 インチ液晶モニターで見ることができる。平成 14 年 6 月に全面的にリニューアルし、1 台から 2 台に増設した。

【ハイビジョンギャラリー】

ギャラリー I

110インチの大型画面 40席

ギャラリー II

60インチの中型画面 4席(車椅子スペースあり)

【データベース】

文字情報は印刷可能

検索は作家名による検索、作品名による検索

全1766作品

※平成15年度新規入力データ 72 作品

【ハイビジョンギャラリー上映番組】

●新潟県立近代美術館オリジナル番組 10タイトル

(ギャラリー I、II)

- | | | |
|----|--------------------|---------------|
| 1 | カリアティードとアトラント | オーギュスト・ロダン |
| 2 | 新しい絵画への予言 | ポール＝エリー・ランソン |
| 3 | 創造と抵抗のはざままで | ケーテ・コルヴィッツ |
| 4 | 日本洋画の開拓者たち | 大光コレクション |
| 5 | 近代日本洋画の黎明 | 小山正太郎とフォンタネージ |
| 6 | 北蒲原に生きた画家 | 佐藤哲三 |
| 7 | 館所蔵作品に見る近代日本画の画家たち | |
| 8 | 内なる心の美 | 土田麦僊 |
| 9 | 情熱と行動の画家 | 横山操 |
| 10 | 蠟型鑄造の世界 | 新潟の金工 |

●オルセー美術館 I

●オルセー美術館 II

●オルセー美術館 III

●フィレンツェ・ルネサンス

●エルミタージュ美術館 I

●エルミターージュ美術館Ⅱ

●連作の魅力

その他上映可能なメディア(ギャラリーⅠ、Ⅱ)

ハイビジョンVTR、ハイビジョンLD、ハイビジョン衛星放送

案内画面(ギャラリーⅠ、Ⅱ)

展覧会の案内やイベント等を情報表示画面により利用者に告知

収集・保存

平成15年度収集作品

◆表中の * 印の作品については、新潟県立万代島美術館が収集業務を担当した。

「世界の美術」

「日本の美術」

*日本画 大野俊明 京都 1998(平成10) 紙本彩色、四曲一隻屏風 168.0×370.0 寄贈

*版画 郭徳俊 フォードと郭 1975(昭和50) リトグラフ 63.0×89.5 寄贈

版画 深澤索一 風景 1925(大正14) 紙・木版 21.0×15.3 寄贈

版画 深澤索一 『新東京風景』京橋 1925(大正14) 紙・木版 17.9×24.5

版画 深澤索一 冬日 1924(大正13) 紙・木版 16.0×12.2 寄贈

版画 深澤索一 樹 1932(昭和7) 紙・木版 8.6×8.7 寄贈

版画 深澤索一 花籠 1932(昭和7) 紙・木版 10.2×10.7 寄贈

資料 深澤索一 小丘 1928(昭和3年) 紙・木版 9.6×13.7 寄贈

資料 深澤索一 年賀状 1927(昭和2年) 紙・木版 13.9×8.9 寄贈

資料 深澤索一 年賀状(畦地梅太郎宛) 1928(昭和3) 紙・木版 13.9×9.1 寄贈

資料 深澤索一 絵葉書 不詳 8.8×13.9 紙・木版 寄贈

版画 深澤索一 灘風景 1924(大正14)紙・木版 25.0×18.0 寄贈

版画 深澤索一 風景 1925(大正14)紙・木版 21.3×15.5 寄贈

版画 深澤索一 代々木風景 1925(大正14)紙・木版 22.0×24.4 寄贈

版画 深澤索一 風景 1926(昭和元)紙・木版 14.3×20.5 寄贈

版画 深澤索一 山村暮趣 1926(昭和元)紙・木版 16.9×19.6 寄贈

版画 深澤索一 切通 1927(昭和2)紙・木版 21.5×14.4 寄贈

版画 深澤索一 『港』第四号表紙原画 1927(昭和3)紙・木版 30.0×23.5 寄贈

版画 深澤索一 港 1927(昭和3)紙・木版 12.4×16.7 寄贈
版画 深澤索一 港街 1927(昭和3)紙・木版 23.0×16.0 寄贈
版画 深澤索一 詩人の散歩 1927(昭和3)紙・木版 26.0×19.0 寄贈
版画 深澤索一 『新東京百景』築地 1929(昭和5)紙・木版 17.4×24.5 寄贈
版画 深澤索一 蕪 1929(昭和4)紙・木版 18.5×11.3 寄贈
版画 深澤索一 果実 1929(昭和4)紙・木版 16.6×25.0 寄贈
版画 深澤索一 柿 1932(昭和7)紙・木版 8.5×13.4 寄贈
版画 深澤索一 郊外 1932(昭和7)紙・木版 9.8×14.6 寄贈
版画 深澤索一 樹木 1932(昭和7)紙・木版 14.8×12.0 寄贈
版画 深澤索一 洋館 1932(昭和7)紙・木版 14.8×15.2 寄贈
版画 深澤索一 切り通し 1932(昭和7)紙・木版 11.6×16.6 寄贈
版画 深澤索一 切り通し 1932(昭和7)紙・木版 10.7×15.6 寄贈
版画 深澤索一 冬 1932(昭和7)紙・木版 14.6×20.6 寄贈
版画 深澤索一 静物 1932(昭和7)紙・木版 12.7×15.3 寄贈
版画 深澤索一 築地風景 1933(昭和8)紙・木版 10.9×15.5 寄贈
版画 深澤索一 『新日本百景』裏富士 1939(昭和14)紙・木版 21.2×29.3 寄贈
版画 深澤索一 鯨 1946(昭和21)紙・木版 36.5×43.5 寄贈
版画 深澤索一 花 不詳 紙・木版 30.8×21.9 寄贈
版画 深澤索一 静物(わらびと筍) 不詳 紙・木版 33.1×42.6 寄贈
版画 深澤索一 栗 不詳 紙・不詳 14.0×17.6 寄贈
素描 深澤索一 挿絵12点 1946(昭和21)5.3~10.2×5.6~13.5 紙・墨 寄贈
版画 深澤索一 「新智識」表紙原画 不詳 水彩・墨 ペン 20.7×14.5 寄贈
版画・資料 『HANGA』第一輯 11点 1924(大正13) 寄贈
版画・資料 『HANGA』第九・十輯(合輯) 21点 1926(昭和元)
版画・資料 『HANGA』第十一輯 11点 1926(昭和元)
版画・資料 『版藝術』第一年第四号 4点 1932(昭和7)

「新潟の美術」

*日本画 三輪晁勢 草の上 1947(昭和22) 紙本彩色、額装 209.0×183.0 寄贈
*日本画 三輪晁勢 アダチオ 1949(昭和24) 紙本彩色、額装 253.5×193.5 寄贈
*日本画 三輪晁勢 街 1951(昭和26) 紙本彩色、額装 177.0×89.0 寄贈
*日本画 三輪晁勢 黄色い椅子 1956(昭和31) 紙本彩色、額装 122.0×91.5 寄贈
*日本画 三輪晁勢 ボンベイの女 1967(昭和42) 紙本彩色、額装 162.0×130.5 寄贈
*油彩画他 星兼雄 階段のある—変容・Ⅲ 1981(昭和56) 油彩。カンヴァス・額装 162.0×162.0 寄贈

- 工芸 市橋敏雄 艷容〔噴水〕オーバルコンポジション 1965(昭和40) 鑄金 H64.0×W21.0
 工芸 市橋敏雄 桃源の夢 1976(昭和51) 鑄金 24.5×39.0×12.0 寄贈
 工芸 市橋敏雄 吹分オベリスク 南冥の鎮魂歌 1995(平成7) 40.0×12.0×12.0
 工芸 市橋敏雄 蠟型青銅パネル 風林火山 1997(平成9) 35.0×30.0×10.0
 *写真 堺時雄 写真 47点(4点のみ額装) 寄贈
 *素描 堺時雄 関連資料(紙焼写真、ガラス原板など 1411点)

- 素描 小島丹漾 《待つ》小下図 7点 1965頃(昭和40) 紙・墨・顔料・木炭・箔など 寄贈
 *資料 猪爪彦一 風景 1987年 油彩・カンヴァス・額装 60.0×71.0 寄贈
 *資料 柴田長俊 白雨 不詳 紙本彩色 36.0×69.5 寄贈
 *資料 白井進 杜 不詳 紙本彩色 49.0×59.0 寄贈
 *資料 中山爾郎 阿賀野川 不詳 油彩・カンヴァス・額装 40.0×52.0 寄贈
 *資料 番場春雄 山村雪晴 不詳 紙本彩色 44.0×52.0 寄贈
 *資料 山崎隆夫 花菖蒲 不詳 紙本彩色 39.5×51.0 寄贈
 *資料 牧野廣圓(廣吉) 洲崎義郎胸像 1991(平成3) 櫨・木彫り 46.5×27.0×23.5 寄贈

◆表中の * 印の作品については、新潟県立万代島美術館が収集業務を担当した。

収集担当別作品点数

	新潟県立近代美術館		新潟県立万代島美術館		両館合計点数
分野	各領域点数	合計点数	各領域点数	合計点数	
世界の美術					
日本の美術	版画 62 彫刻 2 素描 12 資料 46	122(寄贈122)	日本画 1	1(寄贈1)	123(寄贈123)
新潟の美術	工芸 4 素描 7 資料 1	12(寄贈12)	日本画 5 油彩画他 1 写真 47 資料 7	60(寄贈60)	72(寄贈72)
総合計		134(寄贈134)		61(寄贈61)	195(寄贈195)

調査・研究

研 修

第12回美術館・歴史博物館学芸員専門研修会(第1年次)

「公私立の美術館・歴史博物館の学芸員や学芸業務を担当する専門職員等を対象に、学芸業務に関する専門的知識・技能の向上を図る研修を行い、もって美術館・歴史博物館の活動の充実に資する」

以上の趣旨により開催された研修に、当館から学芸員1名が参加した。

内 容

基礎科目

- I. 文化行政(美術館・博物館と文化財／美術館・博物館に係る税制)
- II. 美術館・博物館の現状(海外の博物館の現状／自己点検・自己評価の目指すもの)
- III. 美術館・博物館の事業活動(美術館・博物館とボランティア／美術館・博物館と子どもたち／学びの場としての可能性)
- IV. 調査研究(海外調査の実際)
- V. 保存・管理(生物被害の防止と保存環境／)美術館・博物館と防災1
- VI. 展覧会の実施(観覧者の視点に立って／展覧会見学1)
- VII. 研究討論(研究討議1／研究討議1まとめ)

会 期:平成17年2月21日(月)～2月25日(金)

主 催:文化庁、独立行政法人国立美術館京都国立近代美術館

会 場:京都国立近代美術館

参加者:澤田佳三(当館主任学芸員)

今井 有(万代島主任学芸員)